

平成 29 年 6 月

高技能者の証、山九マイスターに新たに 2 名を認定

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：中村公大）は、4 月 1 日付で平成 29 年度の山九マイスターとして、堤和弘氏と野崎孝文氏の 2 名を認定いたしました。

山九マイスターとは、長年にわたり社内外から一流と評価される水準にまで匠の技を極め、人物的にも他の模範となる技能者に贈る称号で、当社全体の高度技能習得意欲の向上と技能・技術の維持・伝承を図るための制度です。現役の山九マイスターは今回認定の 2 名を合わせて 12 名となります。

堤氏は回転機の仕上げ部門、野崎氏は特殊鋼配管の溶接部門での認定となります。新任マイスターの詳細につきましては、下記をご覧ください。

山九グループは今後も、お客様に貢献できる人材育成、技能伝承に注力いたします。



堤 和弘（つつみ かずひろ）
八幡支店 仕上げ（※回転機）マイスター

化学工場の重要な回転機の機能と構造に精通。最適な補修方案に基づく現地での高精度な分解・組立・調整ができる技能を保有し、過去の豊富な経験により回転中の機器の振動を触診で察知し、品質事故を未然に防止する。

※回転機とは：タービンやコンプレッサー等、軸を中心に回転する機器のこと



野崎 孝文（のざき たかふみ）
八幡支店 溶接（※特殊鋼配管）マイスター

腐食性の強い化学薬品、高温高圧、高速流動、結晶粒子の衝撃等、過酷な環境にある化学装置に使用されている耐熱鋼等の補修溶接において、材質、作業条件に応じた工夫を凝らし、無欠陥で施工する。

※特殊鋼とは：鉄に炭素以外の元素を加えることによって様々な特性をもった鋼のこと

◆本件に関する問合せ先：山九(株) 総務・CSR 部

広報 G

03-3536-3902